

学び舎通信2 一步前へ

尾張旭市立旭中学校
2年学年だより
第3号
平成30年4月27日

野外活動迫る！

25日（水）6限に、野外活動のしおりに作成しました。これまでシーサイドタイムの体験決め、班作り等を行ってきました。野外活動までいよいよ一か月を切りました。

みなさんは国立若狭湾青少年自然の家へハイキング入所を行います。ハイキングを日本語に訳すと、「徒歩旅行」と言うそうです。今回みなさんが歩くのは、最初は海も見える景色の良いコースなのですが、山の中に入っていくと目印のテープを確かめながらロープや岩をつかみ、上ったり下ったりするところも出てきます。けっしてのんびりした「徒歩旅行」ではありません。



大きな岩があったり、倒木があったりした写真をオリエンテーションで見たことを覚えている人もいると思います。歩く先に危ない場所があるときは、

「大きな岩があるよ！」「木が倒れているから気をつけて！」「すべった跡があるから注意して！」などの声を後ろを歩く人たちに伝えていってください。約2時間かかるハイキングを終えるとき、きっと大きな達成感に包まれるでしょう。



ハイキング入所で始まる野外活動は、ファイヤータイム、シーサイドタイム、ナイトタイムと続きます。天候に恵まれて、たくさんの思い出を残せるといいですね。

野外活動の後は・・・

すでに知らせているように、みなさんの野外活動は、5月18日（金）から20日（日）までの2泊3日で行われます。土日を含む活動となるため、翌週の21日（月）・22日（火）は代日休業日となります。野外活動の疲れをいやすと共に、自宅学習の時間を有意義に使って学習を進めてください。

中間テストは24日（木）・25日（金）です。みなさんの授業に取り組む姿勢から、2年生になっての初めてのテストにかかる意気込みは、ずいぶんのものがあると感じています。努力を重ねたみなさんに満足のいく結果を手にしてほしいと思っています。

次の言葉を聞いたことがあるでしょうか。

There is no royal road to learning.（学問に王道なし）

王様だって庶民だって同じ道をたどるのです。学習は地道な頑張りをしていくことで、満足のいく結果につなげられるのではないのでしょうか。

（文責：水野 千広）

先日は、お忙しい中学年懇談会にお越し頂き、ありがとうございました。学年懇談会では、いくつか野外活動の質問を頂きました。当日、ご都合等でお越しただけなかった保護者の方もいらっしゃると思います。

懇談会后に頂いた質問について、以下にまとめました。お子さんの野外活動のご準備いただくときの参考にしてください。

Q1 カッター乗船時の長そで着用については？

－ 必要に応じてラッシュガードを使用させてください。

Q2 水着については？

－ 体育の授業で使用している水着を着用させてください。

Q3 持たせる水筒は、どれくらいの量を用意すればいいか？

－ ハイキング開始前に、500ミリリットルのペットボトル（スポーツドリンク）を配布します。それ以外にも水分補給の場面はあろうかと思しますので、必要量をご用意ください。なお、ご自宅からもたせる水筒ではなく、ペットボトルを持たせて頂いてもかまいませんが、ご自宅から持たせたペットボトルについては持ちかえるようお願いいたします。

Q4 水分については？

－ 1日目 スポーツドリンク（ハイキング前）、水（夕食後）
2日目 水（朝食後、昼食後、夕食後）
3日目 水（朝食後）の計6本を配布します。

Q5 帽子については？

－ ハイキングだけならキャップでもハットでもかまいませんが、海の体験もあるため、キャップのほうが望ましいと思います。

Q6 津波が来た場合、どう避難するのか？

－ 津波発生の場合に想定されている波は4メートルほどで、つどいの広場は5メートルの高さにあります。想定以上の津波が発生した際は、大階段を登った場所にある大駐車場や夕日のひろばなど、さらに上の地点に避難することになります。

Q6 ズボンについては？

－ 雑草や落ちている枝があったり、地面のぬかるみで転倒する危険性もあります。考えてご準備ください。

Q7 生理時の海の活動、入浴については？

－ 活動にあたって不安があるときは事前に担任に申し出るようにしてください。また、学習棟のシャワーを準備していますので、ご安心ください。

今後も野外活動について疑問がありましたら、担任に申し出てください。必要に応じて施設の方へ問い合わせをして回答させていただきます。